

V スポーツ

1. スポーツ推進委員協議会

1 - 1 スポーツ推進委員

昭和 32 年 4 月文部事務次官通達「地方スポーツの振興について」によって、体育指導委員制度が発足し、昭和 36 年 6 月に制定されたスポーツ振興法第 19 条第 2 項に基づき法的位置づけがされました。本市においても昭和 37 年 2 月 16 日付け教育委員会規則第 1 号により武蔵野市体育指導委員に関する規則を設け、公布の日から施行し昭和 37 年 4 月 1 日より適用されました。スポーツ振興法はスポーツ基本法に全部改正され、平成 23 年 8 月 24 日に体育指導委員はスポーツ推進委員へと変更されています。

主な職務は、1. 地域住民のスポーツ団体及び組織の育成、2. 住民に対するスポーツの実技指導及び助言、3. 教育委員会、学校等の教育機関や行政機関が行うスポーツの行事又は事業に対する協力、4. 職場スポーツその他スポーツ団体等の相互連絡協力、5. スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整その他スポーツに関する指導及び助言です。

スポーツ推進委員協議会を組織し、小学校区に委員の地区担当を決め、生涯スポーツの普及推進を通して市民の健康と地域のコミュニティづくりの様々な活動を推進しています。

スポーツ推進委員名簿

任期2年 (令和8年4月1日～10年3月31日)

令和8年5月1日現在

担当地区	氏 名	役 職
一 小	櫻井 昭	会長
一 小	濱田 理恵	
二 小	本間 俊夫	
二 小	杉田 聡哉	
三 小	平城 彰一郎	
三 小	相原 奈央子	
三 小	御代田 慶子	
四 小	大槻 由里子	
四 小	島田 勉	
四 小	安田 博昭	
四 小	室岡 良浩	
五 小	順井 守	
大野田小	村上 泰子	
大野田小	中野 沙織	
境南小	里見 民恵	副会長／西部ブロック代表
境南小	木村 千紗奈	
本宿小	小林 宏	
本宿小	鳥居 直美	副会長／東部ブロック代表
本宿小	野澤 暖人	
千川小	後藤 典子	副会長／中部ブロック代表
千川小	岩村 一洋	
井之頭小	井上 啓子	
井之頭小	嘉田 友美	
井之頭小	井本 嘉子	
関前南小	秋山 聡	
関前南小	渡邊 ひろこ	
関前南小	吉田 聡	
桜野小	土屋 清枝	
桜野小	後藤 浩美	

2. スポーツ関連団体の組織と運営育成

市民の健康増進と体力向上を図るため、スポーツ協会及び諸団体と協力しながら、スポーツ、レクリエーションを積極的に普及振興しています。また、諸団体の育成と充実を図るため、市では側面からなお一層の協力と援助につとめています。

現在は、各団体それぞれ自主的に各種競技大会、講習会、研修会などを随時開催しながら、技術の向上と親睦を図っています。

2 - 1 一般社団法人武蔵野市スポーツ協会（旧武蔵野市体育協会）

昭和 24 年 2 月に武蔵野市体育協会として 6 加盟団体で発足し、令和 6 年 4 月 1 日に法人化されました。武蔵野市におけるスポーツ・レクリエーションを積極的に普及振興し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与しています。加盟団体数は 34 団体、会員数は 8,545 人です（令和 7 年度末時点）。

2 - 2 武蔵野市少年野球連盟

武蔵野市内にある 10 球団の少年野球団体によって組織され、野球を通じて少年達の心身の健全な成長を図り、あわせて地域の親睦と連帯感を養っています。

2 - 3 武蔵野市早朝野球連盟

市内在住・在勤の市民で編成された 9 球団によって組織され、地域社会の交流と親睦を図り、技術向上と連帯意識の高揚を図っています。

3. 社会体育事業

3 - 1 市民スポーツ大会兼都民スポーツ大会予選会・市民スポーツ祭

広く市民の間にスポーツを推進し、市民の健康増進と体力向上を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため、春と秋に大会を開催しています。

3 - 2 ファミリースポーツフェア

誰もが気軽にニュースポーツやレクリエーションスポーツを楽しむことのできるイベントです。スポーツの生活化や健康づくりを推進し、生涯スポーツの振興を図っています。

3 - 3 武蔵野市少年野球大会

市内小学生の余暇活動の一つとして、野球に対する興味と理解を深めるとともに、健康でより良い学校・家庭生活に結びつけ、あわせて参加者相互の親睦を図ることを目的としています。

3 - 4 市民スポーツフェスティバル

市民の日常的な運動の慣習化を図るために、誰でも手軽に参加できるレクリエーションスポーツを推進するためのイベントを開催しています。

3 - 5 武蔵野市ロードレース

市民の健康と体力向上を図り、明るく豊かな市民生活に寄与するため、「武蔵野市内駅伝競走大会」と「武蔵野市民健康マラソン大会」を同日開催しています。

3 - 6 タグラグビー授業導入支援

平成 28 年度から子どもたちの体力向上、健康増進のため、市立小学校に向けたタグラグビー導入支援として、以下の取組みを実施しています。

- (1) 教員向け指導者講習会（東京学芸大学鈴木秀人教授）
- (2) 初回授業支援（東京学芸大学鈴木秀人教授）
- (3) 児童と選手の交流（横河武蔵野アトラスターズ、横河武蔵野アルテミ・スターズ、成蹊大学ラグビー部など）

3 - 7 バレーボール等授業支援

平成 29 年度から、北京五輪バレーボール女子日本代表の櫻井由香氏による市立小中学校への授業支援として、バレーボール又はソフトバレーボールの体育授業及びオリンピック・パラリンピック教育としての講話を行っています。

3 - 8 市民スポーツデー

市民の体力向上とスポーツ推進の一環として、健康で明るく豊かな市民生活に寄与し、あわせて家庭・学校・地域の一体化を図るため、7月、8月、3月を除く毎月第3日曜日に、市立小学校の校庭及び体育館を開放しています。例年各地区の運営委員の企画により、ニュースポーツやパラスポーツを体験できる特別イベントも実施しています。

3 - 9 各種競技大会への代表選手派遣

各種目の代表選手を派遣することにより、スポーツ競技大会を通して、都民間の交流と連帯を図るとともに、健康増進と明るい生活に寄与しています。本市では武蔵野市スポーツ協会より、都民スポーツ大会、市町村総合スポーツ大会等に選手を派遣しています。

3 - 10 各種指導者養成講習会

武蔵野市スポーツ協会加盟団体の指導者及び希望者を対象に、指導者の養成と資質の向上を図ることを目的とした講演会・研修会を開催しています。

3 - 11 市立第四中学校温水プール個人開放

例年夏期の武蔵野温水プールの混雑緩和及び同プールでのイベント開催に伴う代替施設として、市立第四中学校の温水プールを個人向けに開放しています。

3 - 12 武蔵野中央公園スポーツ広場

都立武蔵野中央公園の一部をスポーツ広場として団体向けに貸出しています。サッカー、ラグビー（ゴールポストなし）、軟式野球、ソフトボール等での利用が可能です。

4. 指定管理者運営事業

4 - 1 スポーツ教室事業

年代やライフステージ等に合わせた様々なプログラムのある会員制スポーツ教室です。障害者スポーツ教室等、障害のある方が参加可能なプログラムも実施しています。

4 - 2 スポーツイベント事業

年間を通して様々なスポーツイベントを開催しています。令和7年度は以下のイベントを開催しました。

- (1) 第28回武蔵野アクアスロン大会
- (2) Sports for All アーバンスポーツ
- (3) 水球チャレンジデー

- (4) ボッチャ武蔵野カップ 2025
- (5) サンタさんと親子運動会
- (6) 武蔵野市ロードレース 2026

4 - 3 トレーニング室・体力測定室運営

トレーニング室では、約 70 台のマシンでのトレーニングや、トレーナーによる体操、ストレッチ等のプログラムに参加できます。

体力測定室では身長、体重、体脂肪等の形態と、瞬発力、柔軟性等の体力を測定できます。

4 - 4 ワンデーレッスン

1 回ごとにWEBからの申込みで気軽に参加できるスポーツ教室です（申込多数の場合は抽選）。幅広いプログラムを実施しています。「障がい者のためのスポーツ広場」は当日受付とし、障害のある方とその介助者などを対象に、自由に体を動かす場を提供しています。

4 - 5 個人開放事業

武蔵野総合体育館（メインアリーナ、軽体操ダンス室、トレーニング室、体力測定室、卓球室、サブアリーナ、柔道場、剣道場、弓道場、幼児室）、武蔵野温水プール、武蔵野プール（屋外）、武蔵野陸上競技場、緑町スポーツ広場、ストリートスポーツ広場を個人開放しています。

4 - 6 団体貸切事業

武蔵野総合体育館（メインアリーナ、軽体操ダンス室、サブアリーナ、柔道場、剣道場、弓道場）、武蔵野温水プール、武蔵野陸上競技場、緑町スポーツ広場、武蔵野庭球場、武蔵野軟式野球場を団体貸切できます。利用には団体登録（武蔵野庭球場のみ個人登録）が必要です。

4 - 7 野外活動事業

「しぜんとあそぼう」をモットーに、子どもの自然体験や親子で参加できる野外活動、おとな対象の自然観察から登山まで、四季折々の野外事業を展開しています。

4 - 8 動画コンテンツ配信

新型コロナウイルス感染拡大防止のための事業中止に伴う代替事業として、令和2年度に武蔵野総合体育館動画チャンネル「おうちで運動」、野外活動センター動画チャンネル「おうちでやかつ」を開設しました。令和5年に「おうちでやかつ」は「どうがでやかつ」にリニューアルし、令和7年度末時点で、「おうちで運動」は計 40 本、「どうがでやかつ」は計 25 本の動画を配信しています。

4 - 9 情報提供事業

(1) スポーツ・野外活動情報の提供

令和5年11月より、(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施する「芸術文化」「スポーツ」「生涯学習」などの情報を発信する広報誌「Musashino Do!」を年3回(3月、8月、11月)発行し、市内全戸に配布しています。また、総合体育館ではスポーツ教室&イベント年間スケジュールを、野外活動センターでは年間プログラムを掲載した情報誌をそれぞれ発行し、同事業団の管理する施設にて配布しています。

(2) アウトドア資料の提供(野外活動センター)

閲覧コーナーにて、定期購読誌や2,500冊を超える蔵書の閲覧が可能です。

5. 武蔵野市立体育施設

施設の名称	所在地	施設概要
武蔵野総合体育館	武蔵野市吉祥寺北町 5-11-20	メインアリーナ、サブアリーナ、卓球室、軽体操ダンス室、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニング室、体力測定室、幼児室、大会議室、視聴覚室、研修室、体育関係団体室、野外活動センター、ランニング走路
武蔵野温水プール・武蔵野プール	武蔵野市吉祥寺北町 5-11-33	屋内プール(温水)、屋外プール(夏期のみ)
武蔵野陸上競技場	武蔵野市吉祥寺北町 5-11-20	全天候型トラック、ジョギングコース(トラック外周)、天然芝フィールド、スタンド席、芝生席
緑町スポーツ広場	武蔵野市緑町2-2-29	砂入り人工芝コート
武蔵野庭球場	武蔵野市緑町3-1-34	砂入り人工芝コート7面
武蔵野軟式野球場	武蔵野市緑町3-1-34	1面
ストリートスポーツ広場	武蔵野市吉祥寺北町 5-11-33	スケートボード、インラインスケート、BMX

6. 相互協力協定

6 - 1 一般社団法人横河武蔵野スポーツクラブ

横河武蔵野フットボールクラブ、横河武蔵野アトラスターズ、横河武蔵野アルテミ・スターズ等の運営母体である(一社)横河武蔵野スポーツクラブと武蔵野市、武蔵野市教育委員会及び(公財)武蔵野文化生涯学習事業団は、持続的かつ強力な関係を築き、一層の本市のスポーツ推進を図っていくため、相互協力に関する協定を締結しています。

6 - 2 一般社団法人日本ボッチャ協会

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて取り組んできた障害者スポーツを「する・みる・支える」活動について、大会後のレガシーとして継続的な形として残し、共生社会のさらなる進展を目指すため、武蔵野市、武蔵野市教育委員会及び（公財）武蔵野文化生涯学習事業団並びに（一社）日本ボッチャ協会により、相互協力に関する協定を締結しています。